

晃華学園 中学校

所在地 / 〒182-8550 調布市佐須町5-28-1
 TEL / 042-482-8952
 学校長 / 大島 正克
 創 立 / カトリック「汚れなきマリア修道会」
 が母体。1961年に暁星学園より独立
 し、1963年に中学・高校が設立された。
 URL / jhs.kokagakuen.ac.jp

	1年	2年	3年
男子	—	—	—
女子	157名	158名	159名
クラス数	4組	4組	4組
中高総生徒数 / 904名 併設小から 約27%			



〈交通アクセス〉
 京王線「国領」駅よりスクールバス
 JR中央線「武蔵境」駅よりスクールバス
 京王線「つじヶ丘」駅、「調布」駅よりバス
 JR中央線・総武線「三鷹」駅よりバス

語学教育と進学実績で注目される中高一貫のカトリック校

緑豊かなキャンパスに広々とした校舎が立ち並び、明るく開放的な雰囲気です。キリスト教の人間観に基づく全人教育を行い、神様から与えられたタレント（個性・能力）を最大限に伸ばし、知性と品性を磨いて、「人のために人と共に生きる」女性を育てています。「宗教」の授業やボランティア学習、行事、LHRなどを通して「Noblesse Oblige」の精神を培うのは、晃華学園ならではの特色です。「英語の晃華」といわれるほど英語教育に定評があり、さらに近年は理数・ICT教育にも注力。時代に適応した教育を積極的に行っています。

スクールライフ

●教育内容

6か年一貫教育の下、英国数に多くの時間を配当して、確かな基礎力を養いながら、先取り教育も実施しています。中学から洋書の多読を实践、高校では授業の3分の1以上を外国人講師が担当するなど、英語教育に定評があります。一方、理数教育にも力を入れ、近年は生徒の約4割が理系志望です。図書情報センターには約5万冊（うち洋書約5100冊）の蔵書があり、各教科との連携も活発です。中3の3学期には、各自が決めたテーマについて研究した成果をまとめた「中学課題研究」を提出。全員がプレゼンテーションを行い、高校の「探究」に発展させていきます。また、国際的な視野に立ち、物事を多

■主要5教科の週当たり時間(コマ)数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	6	5	5	3	3
2年	6	6	5	4	3
3年	6	5	5	4	4
合計	18	16	15	11	10

- ◎1日当たりの授業コマ数：50分×6時限
 ※土曜日は50分×2時限の後、80分のLHR
- ◎登校時間：8時30分

マネーガイド

■2024年度納付金(諸経費を含む)

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	250,000円	0円	0円	0円	250,000円
初年度総額	250,000円	504,000円	114,000円	388,805円	1,256,805円

角的にとらえるために、授業内で「模擬国連」を行っています。

●部活動

ほぼすべての生徒が、文化系20、体育系9のいずれかの部で、中高合同で楽しく活動しています。活動日数は週1~4回で、兼部をする生徒もたくさんいます。
 ○文化系 / 美術、演劇、音楽、科学、天文、放送研究、フラワーデザイン、漫画研究、家庭科、ボードゲーム、文芸、陶芸、競技かるた、書道、メディア、シャミナード会、聖歌隊、茶道、華道、フランス語
 ○体育系 / バレーボール、バスケットボール、卓球、硬式テニス、ソフトテニス、体操、バトントワリング、陸上、居合道

●行事

実行委員の生徒が主体の合唱コンクール、文化祭、体育祭はとても盛り上がります。また、イースター、慰霊祭、クリスマスなどの宗教行事、英語スピーチコンテスト、スキー教室、能楽ワークショップ、S.C.教養講座など多彩な行事があります。

●修学旅行・研修旅行

中2の3月に京都奈良学習旅行、高3の4月に沖縄修学旅行に出かけます。探究学習の一環として行われ、事前事後学習が充実しています。また、希望者対象に高1の夏に英国語学研修を実施。その他、留学制度もあります。

- ◎寄付金：1口10万円、1口以上（任意）
- ◎授業料：4期分納
- ◎特待生制度：なし
- ◎奨学金制度：なし



※抽選の可能性あり

サピックスからの合格実績(過去3年) '22 50名 '23 58名 '24 50名

進学指導の概要

晃華の進学指導は、“Noblesse Oblige”を基盤とした、単なる大学・職業選びを超えたライフガイダンス。「進むべき路のしるべ」となる揺るぎない価値観・自分軸を持ち、未来を切り開く人を育てることを大切にしています。中学では、オリジナルの「晃華手帳」と「カイエ」を柱に学習習慣の定着を

図ります。高1からは習熟度別授業、高2から文理選択別授業を実施。数学は高2まで必修です。高3では、受験科目別の選択講座が数多く設置され、

きめ細かい進路対策を行います。小論文・総合型選抜対策、夏期講習、進路合宿、各大学個別相談会、大学訪問など進路関係の行事も充実しています。

■併設高校から主要大学への合格実績

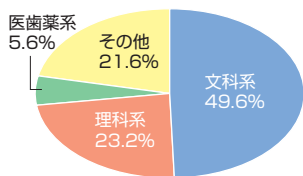
※上段は現役合格者数、下段は浪人を含めた合格者数。

	東京大	京大	一橋大	東工大	筑波大	お茶の水女子大	電気通信大	東京外国語大	東京学芸大	東京芸術大	東京農工大	東京都立大	横浜国立大	千葉大	早稲田大	慶應義塾大	上智大	東京理科大学
22年	1	—	1	—	—	—	—	1	—	—	2	3	2	1	23	13	23	11
23年	3	—	1	—	—	—	2	1	—	—	2	3	2	1	26	16	24	14
24年	2	—	1	—	—	1	3	1	2	—	1	2	1	—	30	10	16	9
	3	—	1	1	—	—	1	1	1	1	1	2	—	2	19	14	22	7
	3	1	1	1	1	—	1	1	1	2	2	2	—	2	19	14	22	8

	学習院大	明治大	青山学院大	立教大	中央大	法政大	日本大	東洋大	駒澤大	専修大	国際基督教大	津田塾大	東京女子大	日本女子大	管文部科学省大学校	海外の大学	関公立・医学部	私立・医学部
22年	4	16	19	9	26	19	20	3	2	2	3	7	15	11	3	1	4	17
23年	4	18	22	11	29	20	22	3	2	2	3	7	15	11	5	1	7	30
24年	3	24	20	33	17	12	19	6	6	14	2	8	18	15	—	3	3	9
	3	26	25	49	26	23	23	8	6	14	2	8	18	15	—	3	3	15
	4	20	18	22	17	20	7	3	2	11	3	6	22	4	2	3	—	1
	4	20	18	22	18	20	7	3	2	11	3	8	22	4	2	3	—	1

★指定校推薦枠(2024年度)早稲田大9名、慶應義塾大4名、上智大2名、東京理科大4名、国際基督教大2名、明治大1名、立教大2名、中央大4名、学習院大2名、北里大5名、東京女子大3名、日本女子大3名、津田塾大3名など多数

■現役大学進学者の進路の内訳



入試情報

■過去2年間の入試結果

		募集人員	出願者	受験者	合格者	実質倍率
23年	1回	約50	122	113	63	1.8
	2回	約35	277	263	173	1.5
	3回	約25	155	88	33	2.7
24年	1回	約50	107	93	62	1.5
	2回	約35	275	258	178	1.4
	3回	約25	134	62	35	1.8

■2024年度入試 受験者・合格者の教科別平均点

		算数	国語	理科	社会
1回	受験者	64.8	65.9	26.0	31.6
	合格者	73.7	68.7	28.4	33.8
2回	受験者	58.2	56.2		
	合格者	63.4	59.8		
3回	受験者	60.4	75.3	30.2	31.5
	合格者	71.0	80.1	33.3	35.6

○配点：算国=各100点 理社=各50点
○合格最低点：1回178点 2回108点 3回197点

24年の募集要項

※以下は2024年の募集要項です。2025年の要項は学校の発表をお待ちください。

入試日/①2月1日 ②2月1日午後 ③2月3日
募集人員/女子約110名(①約50名 ②約35名 ③約25名)
合格発表/いずれもホームページで即日
手続締切/2月6日
試験科目/①③国語(50分・100点)、算数(50分・100点)、理科(25分・50点)、社会(25分・50点)
②国語(40分・80点)、算数(40分・80点)

面接/なし
受験料/25,000円(2回同時出願40,000円、3回同時出願50,000円)

公開行事・説明会予定

【学校説明会】要予約 各回14時30分～
7月6日(土)、1月11日(土)、3月1日(土)
【6年生対象入試説明会】要予約
10月19日(土)14時15分～、10月21日(月)9時30分～
12月7日(土)14時15分～
【授業公開】要予約
6月29日(土)9時20分～
【授業体験】要予約
8月31日(土)14時～
【学校見学会】要予約
7月22日(月)14時～、12月21日(土)10時～
3月28日(金)10時～
【オープンスクール】要予約
11月9日(土)14時10分～、11月16日(土)14時10分～
【文化祭】個別相談あり、要予約
9月14日(土)、15日(日)
◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。

サピックスOGの声

●「英語の晃華」といわれるように、英語教育に熱心です。文法、長文読解、ネイティブの先生による英会話の3つをメインに授業が進みます。小テストが多いので、毎日復習が必要です。そんなときに利用するのが図書情報センターの個別学習用のブースです。調べものができることに加え、先生にもすぐに相談できるので、家よりもここで勉強することが多いです。